

KURADASHI.jp 会員の皆様へ

この度は、KURADASHI.jp を通じて、当財団の活動にご支援いただき心より感謝申し上げます。

いただいたご寄付は、平成 30 年の夏休みに予定しているひとり親家庭や児童養護施設など、困難な状況にある子供たちへ自然体験活動を提供する活動のために大切に活用させていただきます。

寄付金額 ￥277,570-

(受領日：平成 29 年 12 月 27 日)

『体験格差をなくしたい!』 ～児童養護施設、ひとり親家庭の子供支援～

●求められている、様々な体験の機会

子どもの頃に「自然体験」や「友達との遊び」などの体験が豊富だった人ほど、「もっと深く学んでみたい」という向上意欲や、「人のためになる仕事をしたい」といった社会参画意識、「お年寄りや身体の不自由な人に席を譲る」規範意識などに高い傾向が見られ、道徳心や学力にも良い影響を与えることが分かっています。



児童養護施設やひとり親家庭の子供たちには、どうせ進学できないから勉強しても意味がない、勉強もできずいい職にも就けないなど将来への夢や希望を描けない子供たちもいます。私たちは、一般家庭の子ども達と同様に、困難を抱える子供たちにも様々な自然体験活動を提供し、自己肯定感の向上に寄与していきたいと考えています。

●体験格差の解消をめざして

自然体験活動を通じて、子どもたち自身が何に対して興味を抱くかは分かりません。しかし、多感な時期に海や山に行って体験したさまざまな出来事が、きっと将来に良い影響を与えるものと信じています。B&G 財団では、皆様からいただく貴重な寄付金を大きな励みとしながら、今後も児童養護施設やひとり親家庭の子ども達にさまざまな体験を提供できるよう体験格差の解消に向けて取り組んでいきます。

